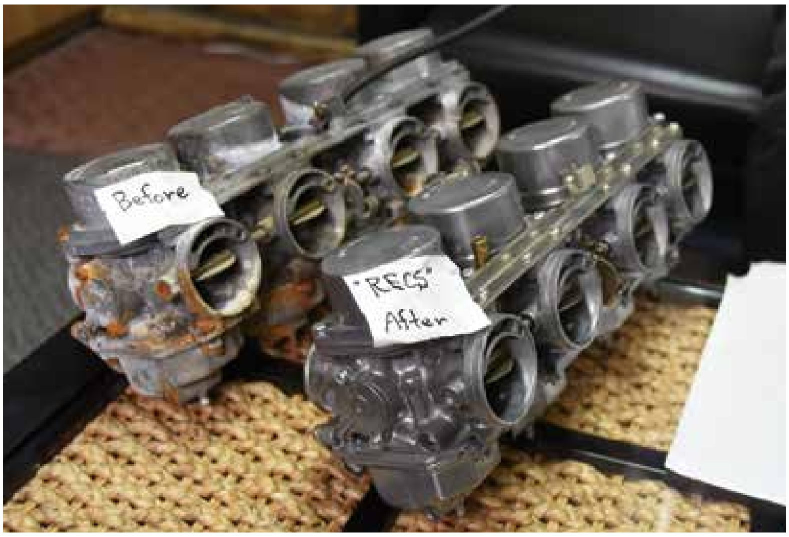
— 草加市 —

有限会社T.T.Rサービス

新技術（リアルエンジンクリーンシステム）導入による整備作業の高度化

洗浄効果と安全性を両立

ホンダ、ヤマハ、スズキ、カワサキの国内4大メーカーで70年代後半から80年代半ばに生産され、今も根強い人気を誇る「空冷4発」の750ccバイクをメインに取り扱うバイクショップ、T.T.Rサービス。持ち前のレストア技術を生かして始めたリビルト（再生産）エンジンサービスの中核を担うのが独自に確立したRECS(リアルエンジンクリーンシステム)だ。



さびて汚れたキャブレター（左）と、RECSで洗浄後のキャブレター

中古バイクのリビルトは部品のさびや汚れの洗浄が不可欠。通常はブラスト機という装置を使い、微細な金属粒子を強力なエアで噴射して磨きをかける。ただし粒子が少しでもエンジン内部に残ると重大な故障の原因になるため、入念な除去作業が必要だ。

RECSは、金属粒子に代わり重曹100％の粒子（エコブラスト）を使うことで効果的な洗浄と完ぺきな粒子の除去を可能にした。まず部品をクリーニング液に漬け、汚れと油分を浮き上がらせてからブラスト機で処理する。金属製よりも軟らかいエコブラストの粒子は汚れを確実に落としながらも、めっきなどの表面処理は傷付けない。

洗浄後は部品を専用の溶剤に漬ける。この時、エコブラストは化学反応で破裂するため内部に残る心配がなく、汚れをかき出す効果もある。前段階のクリーニング液や洗浄後に使う溶剤は温度や濃度を適切に管理している。

これまで約4時間かかった粒子の除去は30秒に短縮。安全性確保のためブラスト洗浄はあり得ないとされたキャブレターの洗浄も可能だ。

ものづくり補助金で2019年12月に導入した専用ブラスト機は通常タイプより長時間使用でき、消費電力も抑えられる。林一彰取締役は「安全性の高いRECSで外部から洗浄の受注を増やしていきたい」と話している。

COMPANY OVERVIEW

■有限会社T.T.Rサービス

実施場所：草加市吉町4-3-28
本　　社：草加市吉町4-3-28
代 表 者：取締役　林一彰
設　　立：2005年8月　**資 本 金**：500万円　**従業員数**：2人
電　　話：048(925)8655
メ　　モ▶レッカー業者としてスタート。約10年前から中古バイクの販売・修理に切り替えた。リビルトエンジンはホンダCB-Fの各種を在庫。